

※これより先に記載いただいた情報は取りまとめ後に公表させていただきます。

ツール名	Traceabia(トレサビア)								
一言説明 (32文字以内)	トレサビリティシステムをプログラミングレスでスピーディに構築								
ユースケース 分類	対象領域 ↓チェック欄	目的		ユースケース ↓チェック欄					
	○A 現場カイゼン	イ 品質向上・安定化/不良率低減	<input type="checkbox"/>	1 作業員のポカよけ					
		ロ 生産性向上/コスト削減	<input type="checkbox"/>	2 設備の加工誤差最小化					
	○B 業務プロセス改善	ロ 生産性向上/コスト削減	<input type="checkbox"/>	3 ダウンタイム削減					
		ホ 顧客基盤拡大	<input type="checkbox"/>	4 設備・人の稼働率向上					
	◎C 製造プロセス最適化	イ 品質向上・安定化/不良率低減	<input type="checkbox"/>	5 人の作業を効率化・負担軽減					
		ロ 生産性向上/コスト削減	<input type="checkbox"/>	6 生産に係るリソースの最適配分					
		ハ 技能継承/人材育成	<input type="checkbox"/>	7 在庫の最適化					
		ニ リードタイム削減	<input type="checkbox"/>	8 多様なニーズへの対応					
		ホ 顧客基盤拡大	<input type="checkbox"/>	9 共同受注体の形成					
その他のユースケースに対し、該当する対象領域、目的について上記から記号でお示しいただくか、上記以外の場合はそれぞれ具体的に記入下さい。		<input type="checkbox"/>	その他のユースケース						
機能分類	機能領域・・・※ツールの機能領域について該当するすべての箇所をチェック下さい。								
	個別の機能→ ↓横串に跨る機能	<input checked="" type="checkbox"/>	①データを上げる	<input checked="" type="checkbox"/>	②データをためる	<input checked="" type="checkbox"/>	③データを 分析する	<input checked="" type="checkbox"/>	④データを 活用する
	⑤データを見せる	<input checked="" type="checkbox"/>	(どの領域における見える化かは次ページの概要にご記載下さい。)						
	⑥導入支援	<input checked="" type="checkbox"/>	(どの領域における支援かは次ページの概要にご記載下さい。)						
導入費用 導入容易性	立上げ・導入期間	<input type="radio"/>	即日	<input type="radio"/>	3日以内	<input type="radio"/>	1週間以内	<input checked="" type="radio"/>	1か月以内
	導入開始から1年間で発生 する想定コストレンジ	<input type="radio"/>	～3万円未満	<input type="radio"/>	3万円 ～10万円未満	<input type="radio"/>	10万円 ～50万円未満	<input checked="" type="radio"/>	50万円以上
	初期費用	¥1,500,000～							
	ランニングコスト	なし							
	その他(導入支援費等)	PCへのインストール、パラメータ設定支援あり							
	1個売りの可否	<input checked="" type="radio"/>	可	<input type="radio"/>	不可				
	(費用等に関する補足、導入時の手続き、手順等をご記入ください。)(200文字以内)								
	Traceabia 型番:MCR-200A ¥1,500,000～ 機能:プログラミングレスでスピーディに構築可能 ハードウェア機器、およびデータベースソフトウェア(SQLServer)は別途購入が必要。								

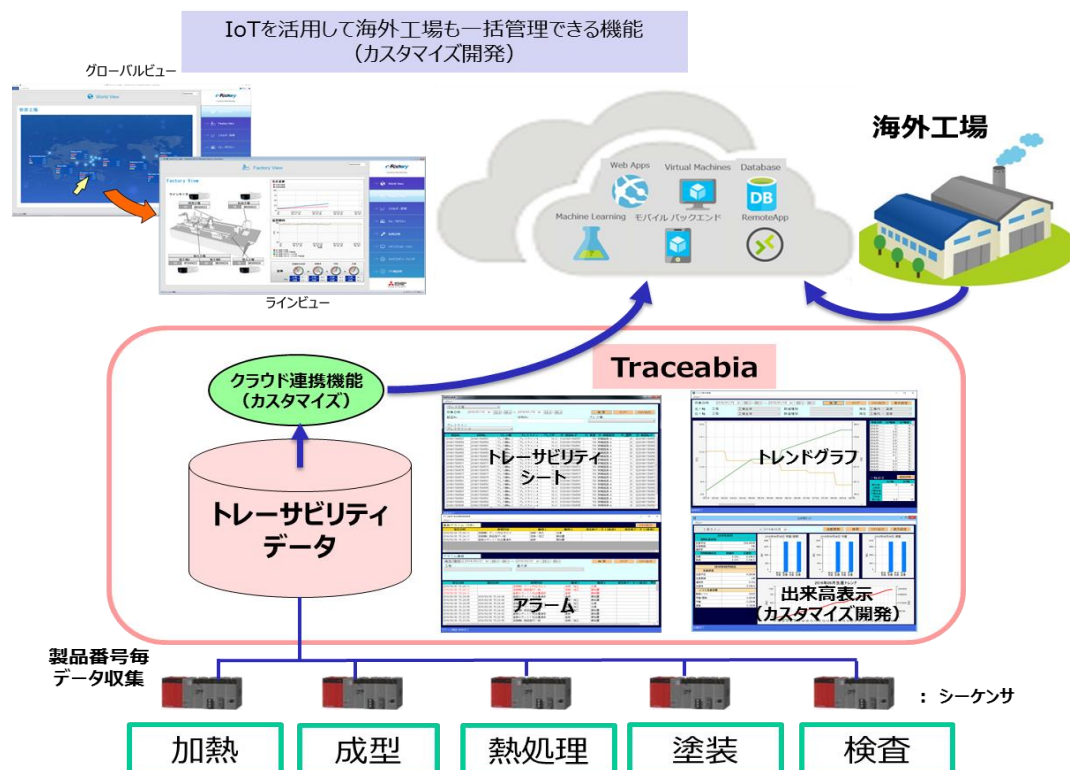
ツール概要	●機能分類でチェックした機能について、ご記載下さい。(どのような構成で、どのように作用し、どう機能するのかについてご記入ください。)(それぞれ120文字以内)	
	①データを上げる	三菱電機シーケンサMELSECのデータを同社MESインタフェースユニットで上位PCのDBに直接書き込み可能。 通信エラー時は、未送信データを保存し、通信開始時にまとめて送信可能。
	②データをためる	トレーサビリティデータ(生産実績、稼働実績)をDBに記録。
	③データを分析する	トレーサビリティシート画面にて、製品シリアル番号単位や製造時刻単位に製造履歴の検索が可能。アラーム画面にて設備単位にアラーム履歴の検索が可能。トレンドグラフ機能で電力量や品質データ(温度、流量など)を時系列に検索可能。
	④データを活用する	トレーサビリティデータ、アラームデータ、トレンドデータをCSVファイルに出力して、ユーザオリジナルの帳票にまとめたり、Excelによる統計分析に利用可能。
	⑤データを見せる	トレーサビリティシートは工程別に表示するデータ項目のカスタマイズが可能になっており、設備毎のデータを判りやすく表示。アラーム画面も設備毎にフィルタされるので、対象の設備を絞り込んだでの設備異常を確認できる。
有効性 安全性	⑥導入支援・その他	弊社によるシステム構築の受託開発、もしくは、他SI会社やエンドユーザの情報システム部門によるシステム構築を支援。 システムのカスタマイズにも有償で対応。(帳票機能、アンドン表示、他システム連携等)
	●ツールに関する機能やセキュリティ面等の安全性についてご記入下さい。(300文字以内) トレサビはログインユーザ権限設定により、利用できる機能をユーザ単位で管理可能。 トレサビの実行環境は仮想化PC上でも可能。	
波及効果	●波及効果や、機能領域区分における他のツールで相性の良いツール、想定ユースケース以外の活用可能ケース等についてご記入下さい。(具体的なものであれば追加でご応募下さい)(300文字以内) 主に機械加工・組立や電子機器製造工程をターゲットにした製品であるが、食品や素材など自動化設備で製品の個体管理が可能な生産工程であれば導入可能。	

●導入事例・実績・SI・コンサル等の支援体制、ツールに関する情報(市販ツール、ツールの転用、自作ツール)等について、自由にご記入下さい。(書式内に、写真や図等の張り付け、ご使用下さい。)(1000文字以内)  
●別途、図や写真等のビジュアル中心を想定した追加フォーマットをご用意しております。ビジュアル用のフォーマットは主に公表後のPR等に活用する予定ですので、キービジュアル等はそちらにもお示し下さい。

#### ー導入事例ー

金属加工工場において、加熱、成型、熱処理などの各工程のトレーサビリティシステムを導入。  
トレサビアの標準機能(トレサビシート、アラーム、トレンドグラフ)をベースに、カスタマイズ機能として出来高表示画面を追加。  
海外の姉妹工場にも同様のシステム導入を計画しており、IoTを活用したシステムとして、クラウド上で各工場を一括して監視・管理できるシステムも開発。  
本システムにより、製品のトレーサビリティが確立されると共に、工程単位の稼働状況や生産状況を一括して把握できるようになった。

#### 導入事例 (自由記述)



(問合せ先情報を、開示可能な範囲でご記載下さい。)

#### 問合せ先 情報 (ユーザ企業 からの問合せ先)

企業・団体名/ 個人名	(フリガナ) ミツビシデンキコントロールソフトウェア		企業区分	● 大企業(300人以上) ○ 中小企業(300人未満) ○ 団体 ○ 個人
	三菱電機コントロールソフトウェア株式会社			
所在地	都道府県	市町村以下(フリガナ)シナガワクオオイ1チョウメ20-6スミモオオイマチビルキタカン6F		
	東京都	品川区大井1丁目20-6 住友大井町ビル北館 4F		
企業HP	<a href="http://www.mcr.co.jp/">http://www.mcr.co.jp/</a>			
ツールのWebサイト、動画サイト (3つまで)	準備中(17年11月開設予定)			
問い合わせ窓口 担当者	担当者名	(フリガナ) ウエダ マサアキ		
		上田 正明		
	ご連絡先	電話番号	03-5718-3350	
		E-mail		